

きゅうしょく 給食だより

がつごう
8月号

きららほいくえん
れいわ がんねん
令和元年 8. 1

ねっちゅうしょう き 熱中症に気をつけよう

ひとのからだのあせ汗をかいたり、皮膚からねつののが熱を逃したりすることで、体温調節をしています。しかし、環境の変化や体調により、体温の調節機能がうまく働かず、体温が下がらないことで起こるのが「熱中症」です。



～熱中症の起こりやすい日、起こりやすい人～

- ・気温が高いとき・湿度が高いとき・風が弱いとき・急に暑くなったとき
- ・体調の悪い人・暑さに慣れていない人・肥満傾向の人・体力がない人

●●熱中症予防のポイント5つ●●

①こまめに水分補給する。

うご動いてなくてもちろんととる。

みず水or麦茶でOK！大量に汗をかいたときは塩分も!!



②休憩は涼しいところで。



③体調が優れないときは、無理せず休む。

④規則正しい生活を送る。

暑いだけで体力が奪われます。子どもは、9~12時間は睡眠をとり、朝ごはんを必ず食べましょう。

⑤外に出る時は、必ず帽子をかぶる。

こどもたちの水分補給！何飲む???

かくさとう
角砂糖 19コ
入っているよ！！

子どもは、大人よりも新陳代謝が激しくたくさん汗をかきます。

特に、暑い時は熱中症、脱水症にならないためにもこまめに取りましょう。

市販のジュースでお腹いっぱいになると、食事の量に影響し、必要な栄養が取れないことから、夏バテの原因にもなります。「水」「麦茶」などを、こまめに補給しましょう。



☆8月の旬の野菜 (ピーマン・ゴーヤ・オクラ・南瓜・胡瓜・里芋・しそ・とうがん・なす等)
☆9月の旬の野菜 (しめじ・チンゲン菜・まいたけ・まつたけ・しいたけ・さつま芋等)